



日本共産党 中野区議会議員 作業療法士 ^{うら}の 浦野さとみの区政報告

ほっこり通信 No.125

何でも無料生活相談実施中
e-mail: urano@jcp-seven.jp
携帯電話: 090-8049-4784
LINEのチャットもご利用ください

相談フォーム



X (旧 Twitter)



Instagram



LINE



あなたの声をお聞かせください



新年にあたり

物価高騰が続く中で実質賃金は増えず、
くらしはますます苦しくなるばかりです。
政治の果たす役割が問われ続けています。
あなたにとって一番身近な自治体である中
野区が、これまで以上に「公」の役割を果た
すことが一層求められます。

私が区議会で取り上げる質問の大半は、
日々お寄せいただくあなたの声が原点で
す。その声のもとになり、粘り強く取り上
げてきた課題が実現したり改善につながっ
たりした時ほど、嬉しいことはありません。
政治の主役であるあなたの声にこれから
も学びながら、その声を可視化し、行政と
くらしを結ぶ役割をこの地域で発揮できる
よう、今年も全力を尽くします。

二〇二五年一月 浦野さとみ

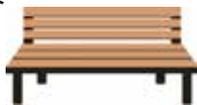
あなたと力あわせ、一步一步、区政の前進へ

中野区が新年度に検討している主な取り組み(案)が示されました

※議会質問や要望書の中で取り上げてきたものが多数、盛り込まれました。また、2024年秋に質疑した高齢者補聴器や再エネ機器などの補助について、12月の区議会で補正予算での対応が示されました。あなたの声が区政を動かしています。

多様性・住みやすいまちづくり

- 公共的な空間に気軽に腰かけができるスペースの確保
- 公園トイレなどのユニバーサルデザイン改修工事
- 公営住宅等長寿命化計画の策定
- 男女共同参画センター SNS相談の開設
- 外国人のためのオンライン日本語教室事業



子ども

- 経済的な理由により体験や経験の機会が少ない子どもへの事業拡充
- 子どもショートステイ事業の拡充
- 不登校対策の拡充
- 里親養育包括支援の拡充
- 私立幼稚園等保護者補助(入園料補助金)の引き上げ



若者・高齢者

- 複雑複合化した課題を抱える方への支援強化(コミュニティソーシャルワーカーの導入)
- 聴力健診の導入

区有施設・商店街

- 区民活動センターのロビーや集会室へ常設型フリー Wi-Fiの整備
- 施設予約システムの再構築(2026年3月本格稼働予定)
- 商店街街路灯への電灯料助成の拡充



防災・環境

- 災害対策用備蓄物資の拡充
- 新耐震基準の木造住宅に対する耐震改修等助成の実施
- 再生可能エネルギー・省エネルギー機器導入補助の拡充
- 中野駅北口東西連絡路下の喫煙所の改修(パーテーション型から閉鎖型へ)



中野サンプラザ・旧中野区役所跡地の再開発事業の状況について



「中野サンプラザはどうなるの?」との声が多く寄せられています。急激な物価高騰に伴う工事費の急騰などにより、事業計画どおりの事業着手が困難であり施行認可申請を取り下げたことが、野村不動産から中野区へ報告されました。今後、**2025年3月を目途に、事業計画の見直し方針やスケジュールが区議会に示される予定**です。

2024年12月の区議会で示されたこと

[用途構成割合の変更]	これまで	今後
昼間(オフィス)	4	▷ 2以下
夜間(住宅)	4	▷ 6
交流(商業・ホテル・ホール)	2	▷ 2以上

【現在の事業者】

・工事請負会社 清水建設
 ・再開発の施行予定者
 代表事業者：野村不動産
 共同事業者：東急不動産、住友商事、JR東日本

事業費の変遷

当初の提案	1810億円
2022年12月	2250億円
2023年11月	2500億円
2024年1月	2639億円
2024年10月	約3600億円

【日本共産党議員団が求めていること】

- ①事業に遅れに伴い、本来は中野区が負担するはずのない費用について、施行予定者へ負担を求めること(現在の建物を解体できないことで生じる維持管理費や固定資産税など、4億1千万円/年)
- ②これに伴い、住民サービスの抑制や削減などをおこなわないこと
- ③現状について、住民へのきちんとした情報共有と対話

※①②について、中野区はその姿勢であることをあらためて明らかにし、野村不動産から「**区の実質負担については、施行予定者として責任をもって対応する**」との回答がありました。一方で、今年度中に中野区が野村不動産から受け取る予定であった**転出補償金(400億円)の受け取り時期が未定**となりました。そのため、充当する予定であった新区役所の整備費やサンプラザの借金返済などを一時的に工面する必要が生じます。**そのあり方についても、2025年3月までに示す**としています。

日本共産党が提案した意見書の賛否 (○=賛成、×=反対)

	立・国 ネ・無 (10人)	自民 (8人)	公明 (8人)	都ファ (3人)	無所属 (7人)	共産 (5人)	結果
選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める意見書	○	×	○	○	○(6人) ×(1人)	○	可決

※立憲・国民民主・生活者ネット・無所属1名で同じ会派を組んでいるため、上記の表記になっています

INFORMATION

区議会定例会のお知らせ(予定)

2月10日(月)～3月21日(金)

請願・陳情メ切: 1月30日(木)

浦野さとみ質問予定日時 2月13日(木) 午後3時頃～

- 本会議: 2/10・13・14・17、3/7・21
- 予算特別委員会: 2/17・19・21・25・26・27、3/6
- 予算分科会: 2/28、3/3・4 ●常任委員会: 3/11・12・13
- 特別委員会: 3/14・17・18

今年最初の区議会定例会では、新年度予算についての審査をおこないます。私は本会議質問に立つ予定です。ぜひ、傍聴へお越しください。区議会ホームページからは、本会議のライブ配信をご覧くださいことができます。



浦野さとみプロフィール

1980年千葉県松戸市生まれ(44歳)。2003年3月、千葉医療福祉専門学校・作業療法学科卒。同年4月、作業療法士として中野共立病院・リハビリ室入職。2008年リハビリ室主任。2011年3月、8年間勤めた病院を退職し、中野区議会議員選挙立候補、初当選。現在、4期目(総務委員会、少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会〈委員長〉に所属)。趣味: 竹富島への旅行、ゆずさんと秦基博さんのライブに行くこと、ソフトボール、野球。

地域のこと、身近なお困りごとなど、お気軽にご相談下さい。

弁護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。

(弁護士による無料法律相談も実施中です)

